

人権意識が根づくまち

市民一人一人の人権と、多様な価値観を尊重し合い、共生できるまち「ふくつ」。このコーナーでは、人権について思いを巡らすひとときを提供します。

☎市人権政策課 ☎43・8129、☎43・3168

人権にかかわる活動をしているかたの声を聞こう!②

今月は4月号に引き続き、人権問題に携わったかたの声を紹介します。

「特に、保護観察処分を受けている未成年との面談を通して、その子の生い立ちに接することで私自身、悔しい、悲しい、喜ばしい、いとしいなど、さまざまな思いが湧き出てきます。会話の中で私の気持ちを伝えながら、自分自身を客観視でき、まるで自分で自分に言い聞かせているようで、反省することもしばしばです。面談を重ねるうち、その子が保護者に言えない思いを打ち明けてくれることもあります。信頼される責任感に胸が熱くなります。保護司の活動を重ねることで、恥ずかしくない私でいたいという思いを持つことができ、身が引き締まる思いです」。

長年にわたり保護司として活動しているかたの言葉です。保護観察制度は、再犯防止につなげるための重要な制度で、その根幹の役目を保護司の皆さんが担っています。愛情深く未成年を見守り、保護観察期間を過ぎても対象者とのつながりを大切にしている姿に頭が下がります。

人権擁護委員といっしょに話ませんか

6月1日は「人権擁護委員の日」です。今年からこの日を「人権擁護委員といっしょに話ませんか」という活動の日にします。場所は福岡会館で、時間は午前10時から午後3時までです。詳しくは、市人権政策課までご連絡ください。

あなたから
なくすのは
いじめを
救われる

何気ない
貴方の一言で
救われる

6月の人権標語

(中学3年生) (小学6年生)

福津市の市外局番は 0940です

福津防災 備えあれば 憂いなし!

もし突然の集中豪雨や大地震に襲われたら…あなたやあなたの家族は大丈夫ですか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

落雷に注意しましょう!

夏は強い日差しによって地表付近の空気が暖められ、上昇気流が発生しやすくなることで、雷の原因となる積乱雲が発達します。そのため、雷による被害が増える恐れがあります。

雷は命に関わる危険な現象であり、特に山頂やグラウンド、ゴルフ場、砂浜などの開けた場所では、人体に直接落ちる「直撃雷」や、樹木に落ちた雷が人へ飛び移る「側撃雷」に注意が必要です。

雷鳴が聞こえるなど、雷雲が近づいていることに気付いたときは、鉄筋コンクリートの建物や自動車内など安全な場所へ速やかに避難しましょう。近くに避難場所がない場合は、電柱など高いものから4m以上離れ、姿勢を低くして身を守りましょう。



問い合わせ 市危機管理課 ☎43・8107

消費生活相談

このコーナーでは悪質商法など実際に起きている、消費生活の問題事例を紹介しています。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、相談してください。

相談事例 借金だけが残る!? 副業サイト

副業サイト事業者からLINE(無料通話アプリ)で勧誘を受け50万円のサポート料が必要と言われました。「お金がない」と断ると「すぐに元が取れる」と貸金業者から借金する方法を案内されました。信用できますか。

アドバイス 借金をしてまで契約しない!

「稼ぐサポートをする」などと勧誘し、遠隔操作アプリを悪用して借金をさせる事例です。解約や返金を求めても連絡が取れなくなってしまい、借金だけが残ります。LINEやZoomなどで勧誘された場合、特定商取引法の電話勧誘販売に該当しますが、連絡が取れなくなればクーリング・オフすることは困難です。副業サイト事業者の勧誘をうのみにせず、冷静によく考えましょう。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106 (毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時)



☐=日時、日程 場=場所 対=対象 定=定員 料=費用 講=講師 託=託児 問=受付、問い合わせ

市は、乳幼児の子育てを応援しています。子育て支援アプリ「こどもの国」では市内の子育て施設やサービスなどを紹介しています。
☎市子育て支援センター「なかよし」☎35・8382



▲人形のお世話遊びをしている子ども

子どもが大好きな「ごっこあそび」

子どもはごっこあそびが大好きです。周りの人のまねをして、物を何かに見立て、誰かのつもりになって遊びます。

「なかよし」にはままごとや人形があるお世話遊びのコーナーがあります。幼い子どもたちが容器にチェーリングやお手玉などの具材を入れて、混ぜたり切ったりして、保護者が料理する姿をまねします。「どうぞ」「ありがとう」をしぐさや言葉で繰り返しながら遊びを楽しみます。そのしぐさに大人が言葉を添えて関わることで、遊びはますます豊かに広がります。

乳幼児の子育て わわわ

笑って「話」して「和」んで子育ての「輪」を広げませんか。ぜひご利用ください。

①育児講座「こどもの楽しい関わりかた」

子どもの発達や子どもとの楽しい関わり方の話です。子育てについて学びましょう。

☐7月2日(木)午前10時～正午 場ふくとびあ

定 先着20人 ※要予約

講 福岡市児童家庭支援センター ちあふる 臨床心理士 曾根崎恭子さん

②育児講座「災害から命を守るために」

自然災害や火災予防など、大切な命を守る備えや対処の仕方について学びましょう。

☐7月15日(水)午前10時～正午 場ふくとびあ

定 先着20人 ※要予約

講 福津消防署職員

③育児講座「男性保育士とパパぴよタイム」

子どもとわらべうた遊びをするなど、父親同士で子育てについて話し合います。

☐7月25日(土)午前10時30分～午前11時30分

場ふくとびあ 対1歳の子どもの父親

定 先着10組 ※要予約

講 大和保育所保育士 渡辺誠一さん

①②の託 先着8人、生後5カ月以上の未就学児、1人500円 ※講座開催日の8日前までに要予約

①②③の問 受付開始日 6月2日(火)

①②③の問 市子育て支援センター「なかよし」☎35・8382



発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集しています。掲載を希望する人は市公式ホームページの写真申し込みフォームから申し込みください。

毎月先着12人で、8月生まれの赤ちゃんは6月23日(火)が受付期限です。

問い合わせ 市子育て支援センター「なかよし」☎35・8382

休館日 月曜日、第2土曜日とそれに続く日曜日、祝日



らきちゃん



ちはやちゃん



てるちゃん



たいがちゃん



ななかちゃん